



## 第9課 漢字を楽しむ

### 第9課 ① 記号のような漢字

#### できること具体例

- 記号のような漢字がわかり、その漢字から店や学校のお知らせ、表示の内容がわかる。

#### チャレンジ

##### ◎問題

コンビニ、レストラン、本屋でいろいろな表示を見えています。記号のような漢字はよく使われていて重要だということが伝えられるといいと思います。

##### ◎教室でのやり取り例

「未」「満」

T：〈右上の冷蔵ケースの貼り紙を指して〉このお知らせは何についてのお知らせですか。

L：お酒について。お酒を売っていない。

T：そうですね。この店はお酒を売っていないという意味ですか。

L：いいえ、子どもはダメという意味です。20歳の人。

T：20歳の人はいいいですか。

L：うーん……

T：「未」はまだという意味です。ですから、

L：20歳の人のはだめです。

T：はい、〈「未満」を指して〉まだこれじゃない、20歳じゃないという意味です。「みまん」と読みます。

#### 提出漢字

##### ◎覚え方のヒントと留意点

##### 287 「未」

ポイント①字形が似ている漢字の問題 「未」は第1課4で出ています。また、初中級「楽しく覚えよう2」で「味」のパーツとして出ています。



##### 288 「満」

なぜ「さんずい」があるのかを考えて覚えるといいでしょう。

例) コップに水がたくさん（満タン）入っています。

##### 289 「要」

➡ 「要～」 初中級：第1課「見てわかる」 / 「腰」 第12課1

## 290 「超」

ポイント②字形が似ている漢字の問題 そうじょうは「起」(初級：第11課)で学習しています。

➡ 「越」第11課3

そうじょうと関連付けて覚えるストーリーを考えてもいいと思います。

例)「今日は超特価だから走ってスーパーに行った」など

## 291 「禁」

ポイント③部首・意符の問題

➡ 「禁止」初級：第14課「読める」

「ネ」は第6課1のポイントで確認しています。ここでは、「ネ」と「示」がどちらも神様を示すことを確認してください。(「示」を簡略したものが「ネ」) ➡ 「神」第6課1 / 「祈」第8課1 / 「示」第13課3

## 292 「可」

➡ 「可」「不可」初中級：第1課「読める」 / 「歌」初級：第9課 / 「河」第5課1 / 「荷」第14課4

## 293 「済」

音読みは「サイ」で「ザイ」ではないことに注意が必要です。学習者の漢字レベルに合わせて「返済」「決済」を紹介してもいいでしょう。

## 294 「級」

ポイント④覚え方を考える問題 「長い『糸』を上っていく(レベルアップ)」「右のパーツ『及』は階段のイメージ」などのように覚えるのもいいでしょう。

右のパーツの字形は形が取りにくいのでバランスに気をつけてもらってください。

## 295 「的」

ポイント⑤字形の問題 ➡ 「約」初級：第13課 / 「均」第6課3

### 練習1 書いてみよう

- I ①示 「しめすへん」を確認する問題です。  
②走 「そうじょう」を確認する問題です。
- II 接頭辞、接尾辞の問題

### 練習2 やってみよう

- I 類に適切なはんこを押すという場面です。問われていないものも確認すると楽しいでしょう。ペーパーレス化が進み、はんこを使う場面は減ってきたかと思いますが、書類やデータの整理には今も使う用語なのでここで練習します。

【解答 / 解答例】

① (1) D (2) A (3) G

②H（利用後）返さなければならない | 絶対に折り曲げてはいけない

### 【教室でのやり取り例】

- ② T：Hのはんこはどんな書類に押しますか。  
L1：重要？  
L2：必要？  
T：どちらでしょうね。2番目の漢字は何ですか。  
L1：返します。  
T：ということは……  
L1：必要？ 返すことが必要、返さなければならないという意味です。

II オープンキャンパスの予定を見えています。参加できるのは1つしかありません。他の日程がなぜだめなのか、理由も確認してください。

### 【解答】

- ① 9/19（土） ② 予約する

## 第9課 2 形声文字

### できることの具体例

㊦ 形声文字の音符から読み方を類推することができる。

### チャレンジ

#### ◎問題

形声文字について知って、練習するところです。初級から『漢字たまご』を使っている人は形成文字（漢字学習ストラテジー）の復習、初めての人にとっては形成文字とは何かを学習するトピックです。音を表すパーツに注目してもらい、その音を確認してください。

### 【解答例】

- ①【生】せい ②【官】かん ③【申】しん ④【長】ちょう  
⑤【分】ぶん ⑥【付】ふ ⑦【反】はん／ばん ⑧【主】ちゅう

#### ◎教室でのやり取り例

##### 例について

- T：〈板書して〉「時」は「日」と「寺」の2つのパーツに分かれますね。では、「持」はどうですか。  
L：「扌」と「寺」です。  
T：そうですね。では、2つの漢字の同じ部分は何ですか。  
L：おてらです。  
T：はい。そうです。「寺」が同じですね。「寺」にはもう一つ読み方がありますが何ですか。  
L：「じ」です。

T：はい。そうですね。「じ」です。時間の「じ」、持参の「じ」、どちらも「じ」ですね。  
これは漢字の音ですね。どちらも「じ」という音、読み方を表しています。  
では、「日」と「扌」は何でしょうか。  
時間の「時」にはどうして「日」があると思いますか。

L：時間は日を見るとわかります。

T：そうですね。これは、日、つまり太陽の位置で時間がわかると考えるといいですね。  
これは意味を表すパーツですね。

このように意味の部分と音の部分がある漢字を「形声文字」と言います。

〈トピックのタイトルを見てもらって〉「形」は意味で、「声」が音です。

漢字を覚えるとき、これを知っておくととても便利です。では、「扌」は？

L：手の意味です。

T：そうですね。どうして、「持つ」の漢字に「手」がありますか。

L：手で持ちます。

T：ああ、そうですね。手でかばんを持ちます。これも漢字の意味を覚えるヒントになりますね。

\* 常用漢字の約7割以上が形声文字です。  
『Kanji cafe』漢検公益財団法人日本漢字能力検定協会  
<https://www.kanjicafe.jp/detail/7595.html>

## 提出漢字

### ◎覚え方のヒントと留意点

#### 296 「星」

「日+生」で、『日』がなくなった（沈んだ）あとに生まれるのが『星』というようなストーリーを考えてもいいでしょう。 ➡ 「姓」「性」第4課2

#### 297 「官」

➡ 「館」初級：第10課 / 「管」第11課3

#### 298 「伸」

ポイント①字形の問題 「人+申」で、「人のシン（「申」の音）長が伸びる」と覚えてもいいでしょう。

「申」（シン）の読み方は太字ではありませんが、第1課1で出ています。「神」（第6課1）、「紳士服」（第11課2）、「もう少しやってみよう③」（p.191）で「シン」の読み方を紹介しています。

#### 299 「張」

ポイント②部首・意符の問題 「弓」を引くときは、手を『長』く伸ばす」と覚えてもいいでしょう。

初中級「楽しく覚えよう1」で「弓」のパーツを紹介しています。

➡ 「引」初中級：第2課 / 「強」初級：第11課 / 「通帳」第4課1

#### 300 「粉」

「米+分」で、『米』を小さく『分』けて『粉』にする」と覚えてもいいでしょう。

➡ 「料」初級：第7課 / 「砂糖」初中級：第7課「読める」 / 「粒」第9課3 / 「精」第12課3

### 301 「符」

読み方は「ふ」ですが、ここでことばの例は「きっふ」で出されています。

『竹』（第1課2）で作った薄い紙「昔の切符は竹だった」などと覚えてもいいでしょう。

➡「府」第4課2 / 「付」第4課4

### 302 「板」

ポイント③字形が似ている漢字の問題 字形が似ている漢字です。左のパーツに注目してもらい、「木」が「いた」、「土」が「さか」と結びつくように説明するといいいでしょう。

「木から板をつくる」と覚えてもいいでしょう。

➡「校」初級：第1課 / 「村」「林」初中級：第9課 / 「材」第2課2 / 「格」第2課3 / 「札」第3課3 / 「標」第3課4 / 「様」第4課1 / 「橋」第6課1 / 「横」第7課3 / 「枝」「根」第7課4 / 「柱」第9課2 / 「枚」「杯」第9課3など

➡「飯」初中級：第7課 / 「反」第3課3 / 「坂」第6課2 / 「販」「版」第17課2

### 303 「柱」

ポイント④音符の問題

➡「主」初級：漢字のパーツ / 「注」初級：第14課 / 「駐」第6課1 / 「住」初中級：第4課

「木」 + 「主」で「家は木でできている」としたり、「柱は家の主人=中心」などと覚えてもいいでしょう。

## 練習2 やってみよう

まだ習っていない漢字の読み方をパーツから推測して考えてもらってください。語彙の意味も絵などをヒントにすればわかるかと思います。知らない漢字を見たときにパーツなどを手掛かりに意味を推測してみるように伝えてください。

【解答】

①かんりにん ②しんしふく ③てちょう ④とうふ ⑤ふんいき ⑥じどうはんばいき

## 第9課 ③ 助数詞

### できることの具体例

㉞ 助数詞を表す漢字がわかり、それが何の数を表す情報なのかわかる。

### チャレンジ

◎問題

I お店のポスターに書いてある数が何を表しているのか確認しながら、漢字を導入します。

II は問題形式で数え方と漢字をマッチングさせながら導入します。

## ◎教室でのやり取り例

### ① 「点」

- T：町のポスターにいろいろなことが書いてありますね。何についてですか。  
L：トイレトペーパーが安いです。299円。  
T：1人の人がたくさん買っていいですか。  
L：いいえ、だめです。1人2つまでです。  
T：そうですね。何と書いてありますか。  
L1：おひとりさま、2……？  
L2：2てん？  
T：そうですね。この漢字は「てん」と読みます。2つという意味ですね。

### ② 「杯」

- T：他にどんなお得な情報が書いてありますか。  
L：ハッピーアワー6時までビール半額です。  
T：そうですね。何回も注文してもいいですか。  
L1：……  
L2：いいです。  
T：どうしてそう思いましたか。  
L：ここにビールなん……でも半額と書いてあります。たぶん「何杯飲んでもいい」という意味です。  
T：そうですね。この漢字（何杯）は「なんばい」で、これが「はい」の漢字ですね。

## 提出漢字

### ◎覚え方のヒントと留意点

#### 305 「杯」

学習者の漢字レベルに合わせて「乾杯」を紹介してもいいでしょう。

#### 306 「個」

「古」（初級：第14課）が、「コ」という音符であることを確認します。

→ 「故」第3課1 / 「湖」第6課2 / 「固」第18課1

#### 307 「点」

ポイント① 音符の問題 → 「店」初中級：第10課

「ことば」の欄に1点、100点、点の3つの語が出ています。これらはそれぞれ、物を数えるときの「～点」、得点を表す「～点」、小さい印という意味の「点」として提出しています。「点」は読点という意味でも使われます。

#### 308 「匹」

「四」に似ているので注意してもらいます。

### 309 「羽」

ポイント②部首・意符の問題 「羽」はここで初めて扱いますが、「習」(中級:第15課)、「翌」(第2課4)でパーツとして出てきています。

「羽」に「はね」の意味があることを確認します。第2課4にイラストがあります。

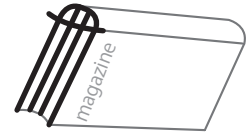
「～羽」の読み方は「～わ」と「～は」の2つあります。「1羽」「2羽」「4羽」「5羽」「9羽」は「わ」の読み方だけです。「～は」は前に来る数字によって「ば」「ぱ」に変わります。

例) 千羽鶴(せんばづる)



### 310 「冊」

ポイント③字形の問題 右のような「冊子」のイラストをイメージして覚えてもいいでしょう。

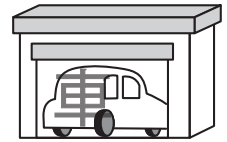


### 311 「軒」

ポイント④読み方の問題 → 「汗」第1課4 / 「刊」第4課4 / 「干」第7課4

学者の漢字レベルに合わせて「軒」のイメージを共有したり、音符「干」(カン、ケン)を紹介したりしてもいいでしょう。

第3課の「コラム」に、「さつき軒」があり、「軒」はお店の名前によく使われていると紹介があります。



### 312 「粒」

ポイント⑤部首・意符の問題 「米」は提出漢字としてはまだ出ていませんが、「料」(初級:第7課)、「粉」(第9課2)でパーツとして出てきています。「粒」の意味を「米」と結びつけて覚えるといいでしょう。

→ 「米」第11課1

## 練習1 書いてみよう

II 「コ」は共通のパーツとして「古」があることを確認します。

## 練習2 やってみよう

- I ④ 提出漢字は「枚」ですが、答えは「通」です。意味の違いを確認して下さい。  
⑤ 10冊と10巻の違いを確認するといいでしょう。

【解答】

① B ② A ③ B ④ A ⑤ C

II 【解答】 ① a ② e ③ i

## 第9課 4 四字熟語・慣用句・ことわざ

### できること具体例

㊦ 学習した漢字が使われている四字熟語、慣用句、ことわざを読むことができ、意味がわかる。

### チャレンジ

#### ◎問題

四字熟語やことわざの意味を推測して、選択肢から選んでもらってください。

#### ◎教室でのやり取り例

「老」「若」

T : ①の意味はどれだと思いますか？

L : ……

T : 知っている漢字は？

L : 男、女。

T : はい。そうですね。では、答えはA～Dのどれですか。

L : ……

T : じゃ、Aを読んでみましょう。

L : 最後に残ったものには意外に良いものがある。

T : これは①の答えですか。

L : いいえ。④です。

T : そうですね。④ですね。(④は後でやる)。Bを読んでください。

L 1 : 年齢や性別に関係なくいろいろな人たち。

L 2 : ①の答えです。

T : いいですね。どうしてそう思いましたか。

L : 男と女がありますから、性別に関係があります。

T : そうですね。ここは性別の話ですね。では、ここは何の意味ですか。年齢に関係が……。

L : 若いとお年寄り？

T : はい。ここは年齢に関係があります。これが「お年寄り」の意味で、こちらが「若い」の意味です。

この漢字(「老」)は「ろう」と読んで、これ(「若」)は「にゃく」と読みます。

だからこの熟語は老若……

L : だんじょ？

T : 普通はそう読みますね。でも、ここは「だんじょ」じゃなくて、「なんによ」と読みます。

「ろうにゃくなんによ」と読みます。

## 提出漢字

### ◎覚え方のヒントと留意点

#### 313 「老」

ポイント①部首・意符の問題 → 「者」 中級：第9課 / 「考」 中級：第15課

おいがしらのイメージイラストを紹介してもいいでしょう。

「たくさん考えて年を取った人＝お年寄り」などのストーリーを作るのもいいでしょう。



#### 315 「晩」

ストーリーを考えてもらうと楽しく覚えられるかもしれません。

例) 「勉」の左のパーツを思い出して、「日曜日の晩、勉強する」など → 「勉」 初級：第11課

#### 316 「腕」

学習者の漢字習得のレベルに合わせて「月」に体の意味があることを紹介してもいいと思います。

→ 「肩」 中級：第12課 「読める」

★読み方の「ワン」は4刷で細字に修正しています

#### 317 「福」

ポイント②部首・意符の問題 「幸『福』を『神』様に『祈』る」としめすへんの整理をしてもいいでしょう。

→ 「神」 第6課1 / 「祈」 第8課1

「福」は地名や人名によく使われているのでそのことを紹介してもいいでしょう。

#### 318 「仲」

「人と人之間(「中」)」「あの人とこの人は仲(「なか」)がいい」などと覚えてもいいでしょう。

→ 「中」 初級：第14課

★読み方の「チュウ」は4刷で細字に修正しています

#### 319 「猫」

ポイント③字形が似ている漢字の問題 「描」は未習ですが、「けものへん」と「てへん」の違いを注意してもらってください。「けものへん」については、「楽しく覚えよう1」(p.3)にイラストを紹介しています。

→ 「犯」 第15課2 / 「独」 第19課4 / 第18課コラム

#### 320 「馬」

馬の姿をイメージしてもいいですし、既習漢字と結び付けて覚えてもいいでしょう。

→ 「馱」 初級：第10課 / 「駿」 中級：第3課 / 「駐」 第6課1



#### 321 「棒」

ポイント④字形の問題 「木」と結び付けて覚えてもいいでしょう。「綿棒」(第12課3)のところで「棒」が出てきます。

## 練習1 書いてみよう

- II ① おいがしらのパーツの意味を確認するといと思います。  
③ しめすへんの意味を確認するといと思います。
- III 生き物の漢字を楽しくまとめられるといい問題です。
- IV ③④ 「けんかするほどなかがいい」「足が棒になる」は未習の慣用句なので意味の確認をするといと思います。

## 練習2 やってみよう

### I 【解答】

① C    ② A    ③ B    ④ D    ⑤ F    ⑥ E    ⑦ G

### II 学習した漢字が使われていることわざを調べてもらおうといいです。

グループごとにことわざとその意味を調べて、クラス内でシェアしてもいいと思います。

例) 生き馬の目を抜く / 鬼に金棒 / 腕が鳴る / 猿も木から落ちる / 猫の目のように変わる など